

とよだ保育園民営化に関する説明会（第9回）の要旨について（案）

1 開催日時及び開催場所

- 1 回目 平成29年11月11日（土）午前9時30分～10時15分
とよだ保育園5歳児室 出席人数 13人
- 2 回目 平成29年11月15日（水）午後6時～6時35分
とよだ保育園5歳児室 出席人数 6人

2 出席者

日 野 市：子ども部長 小塩 保育課長 中田 係長 石原
ねぐるみ会：芝原保育園 原嶋園長

3 配布資料

検討事項進行管理表
平成29年度とよだ保育園民営化スケジュール
個人情報引継ぎに関する“承諾書（案）”
社会福祉法人ねぐるみ会 （仮）豊田保育園パンフレット

4 市からの説明（要旨）について

（1）民営化スケジュールについて

- ・保護者説明会について、調整事項があったため予定より1か月程度遅れた。
- ・平成30年度入園申込関係が全体的に前倒しになり、しおりの配布開始および申請受け付け開始は1か月程度、入園決定は2週間程度前にずらしている。
- ・2月の各クラス保護者懇談会終了後、現とよだ在園児を対象の入園説明会を実施する。
- ・新園舎建設については、先日の台風21号では雨水が入る等の影響はあったが、竣工予定に遅れは出ていない。

（2）検討事項進行管理表について

- ・民営化に伴う問題点等を整理していくために作成しているもので、決定に至ってなかったもの（網掛け部分）について説明していく。
- ・保育行事について、以前とよだ保育園の特色は「よさこいと畑」だったが、現在は「畑の活動」のみを特色としている。5歳児クラスの子ども祭りのステージへの参加は「よさこい」の時の流れで残っていたためここで見直し、それ以外について、原則すべて引き継ぐ。
- ・保育園での現金徴収について、保育園のおむつを使用した場合は現在と同じ1枚40円。スナップ写真は1枚50円となる。
- ・損害保険、賠償責任保険は法人にて加入済み。
- ・各種管理マニュアルについては、すべて公立保育園に準じて作成済み。現在、芝原保育園で使用している物も同様に作られており、適宜見直しも行っている。

- ・園長、主任保育士について、現とよだ保育園園長・副園長が継続する
- ・園庭に設置する遊具について、H30 年度予算に遊具の購入費を計上し、いろいろと見積もりを取った。鉄棒や滑り台をはじめ、新園長の意見を聞きながら決定していく。
- ・こどもが使用しているマークについては、基本的には現在使用のものを継続する。
- ・臨時職員の継続雇用について、ねぐるみ会側からのアプローチは可能なので、個別相談等に対応していく。現在、数名について対応中。

(3) 個人情報引継ぎについて

- ・現とよだ保育園から新園（豊田保育園）に移行する際に、開設前の準備を円滑に行うため、保護者から事前に個人情報等の移行について承諾をいただきたい。
- ・児童票についてはそれぞれの園に帰属するものなので、そのまま移行は出来ない。必要な情報は事前に抽出し、新園の児童票は改めて保護者に書いていただく必要がある。
- ・承諾書の配布は、保護者説明会での周知後に実施する。また、新園の児童票については、2月の入園決定後に、対象者のみ配布する。

(4) 新園（豊田保育園）の入園式について

ねぐるみ会では、新入園の方を対象に4月の最初の平日に入園式を行っている。事前に意見をいただいていたので、以下のとおり整理した。

- ・現とよだ在園児⇒初日から通常保育（在園児という扱い）。給食は業者からのお弁当での対応になるかもしれない。園児には、初日登園後、理事長・職員・園児で新しい「豊田保育園」の一員になる集まりを行ない、入園式に代わるものにしていくことを考えている。
- ・新規の方⇒保護者とともに入園式に出席。翌日より慣らし保育開始

(5) コットカバーについて

- ・サンプルを用意した。28年度在園児の方については、市の負担で購入する。

(6) 園庭について

- ・新園舎が大きいので園庭の大きさに不安があるかもしれないが、以前斜面になっていた南側部分も盛り土し、園庭を広くとる。シンボルツリーとしてケヤキは残してある。

5 主な質問（要望）及び回答

(1) スケジュールについて

質問 1 4/1 は日曜日なので、4/2 から保育がスタートするという認識で間違いはないか。

回答 1 4/2 から保育で間違いはない。ただし、給食については初日から自園調理での実施ができるか未定（その場合、業者に発注）。

質問 2 入園式前に内覧会は実施されるか。

回答 2 3月末ごろに開催できればと考えている。

質問 3 園児の荷物の移動はどのタイミングになるのか。またその方法は？（内覧会と合わせて実施できないか）。

回答 3 現在検討中。

(2) クラスについて

質問 1 1・2歳児クラスは図面で見ると2つに分けられている。どのような考えか。

回答 1 低年齢の保育については、人数が少なめの集団の方がいいという法人としての考えがある。保育士の配置も手厚くしてある。また、壁は可動式であり完全に分断されると

いう事はなく、交流もできるようになっている。

質問 2 クラス名はどう変わるのか。(できれば現在のクラス名を引き継いでほしい)

回答 2 今後、新園長に意見を聞きながら決定していく。芝原保育園は実のなる木の名前を使用しているが、今回いただいた意見も踏まえ、動物の名前についても検討する。

質問 3 公立園は 3 月下旬に保育士の異動があるが、とよだ保育園はどうなるのか。

回答 3 保育士は事務職員等より 1 週間早い 3 月下旬に異動があるが、とよだ保育園については、3 月末まで異動は行わない。また、現在ねぐるみ会から派遣されてきている合同保育の先生は、そのまま同じクラスを受け持った状態で児童とともに新園に持ちあがる。

質問 4 合同保育の様子はどうか。

回答 4 週 5 日で 1 年間という期間、担任という立場で入ってもらっているので、大変充実している。お子さんや保護者だけでなく、現とよだの保育士からの信頼も厚く、園の一員として合同保育に取り組む事が出来ている。

(3) その他

質問 1 おむつ、おしりふきなどの変更点について。

回答 1 現とよだ保育園はおしりを拭くときに布おむつ(貸しおむつ)を温めたもの使用し、現金徴収。ねぐるみ会では市販のおしりふき(家庭で使っているもの)に名前を記入したものを各自持参してもらい、使っている。本件のような、公立とねぐるみ会での運営方法(保護者に影響のある部分)の違いを、一覧にして 2 月の入園説明会(保護者懇談会と合わせて開催)にて保護者に示す予定。

質問 2 1 歳児クラスのみ使用する布団カバーのサイズは、現在とは違うか。

回答 2 公立とは違う布団(洗えるタイプ)を使用する。

質問 3 コットの使い心地はどうか。

回答 3 コットは体が程よく沈み込むので、落ちるという事はほとんどなく、子ども達もよく寝ている。コット自体も水洗いして天日干しできるので清潔。かけるものは、夏はタオルケット、冬は毛布 1 枚。新園舎は各保育室床暖房完備なので、毛布 1 枚でも十分暖かい。

質問 4 コットカバーのサイズについて。28 年度在園児への配布時期について。

回答 4 コットカバーのサイズについては別途お知らせする。また、28 年度在園児へのコットカバー配布については、2 月頃(入園決定後)を想定しており、名前を付けるなど十分に対応できる期間を確保したい。